

令和元年 7 月 31 日
一橋大学

令和 2（2020）年度に実施する入学者選抜（一般選抜）について（追加）

平成 31（2019）年 3 月 22 日に公表した「平成 32 年度に実施する入学者選抜について（追加）」の中で、後日公表することとしていた英語の認定試験※¹にかかる高等学校等※²による証明書及び何らかの理由で認定試験の結果と高等学校等による証明書のいずれも提出できない場合に提出する理由書の様式案と内容について、様式案を別紙 1・2 のとおり公表いたします。

なお、この様式案は、今後、必要に応じて修正を行うこととし、確定した様式は、令和 2（2020）年 11 月中旬に公表予定の令和 3（2021）年度一橋大学学生募集要項等で公表することといたします。

※1 大学入試センターが「大学入試英語成績提供システム参加要件」を満たしていると認定した民間の資格・検定試験のことを指します。

※2 いわゆる高等学校のほか、中等教育学校、専修学校の高等課程など、その卒業・修了あるいは卒業・修了見込みによって本学が出願資格を認める学校をすべて含みます。

別紙 1

(様式)

大学記入欄

英語力についての証明書

年 月 日

一橋大学長 殿

学校名 _____

校長名 _____ 公印

下記の者は、CEFR の A2 レベルとして欧州評議会が示している下記(1)～(3)の記述(※)を参考にし、本校在学中に履修した英語に関連する授業における学習状況や試験の成績等から総合的に評価した結果、CEFR で A2 レベル以上に相当する英語力があると判断します。

生徒氏名 _____

生年月日 _____ 年 月 日

※ 欧州評議会が作成している共通参照レベル A2 の説明

- (1) Can understand sentences and frequently used expressions related to areas of most immediate relevance (e.g. very basic personal and family information, shopping, local geography, employment).
- (2) Can communicate in simple and routine tasks requiring a simple and direct exchange of information on familiar and routine matters.
- (3) Can describe in simple terms aspects of his/her background, immediate environment and matters in areas of immediate need.

別紙 2

(様式)

大学記入欄

英語の認定試験※1の結果及び英語力に関する証明書を提出できない理由

年 月 日

一橋大学長 殿

氏名 _____

私は、以下の理由により、認定試験の成績及び高等学校等による英語力に関する証明書を提出することができません。

(1と2両方の理由を記入し、それらの理由を証明する資料を添付すること。)

1. 認定試験の成績を提出できない理由

--

2. 高等学校等による英語力に関する証明書を提出できない理由

--

※1 大学入試センターが「大学入試英語成績提供システム参加要件」を満たしていると認定した民間の資格・検定試験のことを指します。